

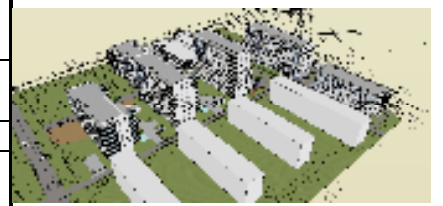


■使用評価マニュアル：CASBEE 2014年版

（使用評価ソフト：CASBEE 2014(v.3.01)）

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	豊四季台団地第3期第2住宅建設工	階数	地上9F
建設地	千葉県柏市豊四季台二丁目807-2	構造	RC造
用途地域	都市計画区域内、防火地域指定なし	平均居住人員	88人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年12月 予定	評価の実施日	2016年6月17日
敷地面積	3,919 m ²	作成者	(株)奥村組東日本支社
建築面積	738 m ²	確認日	2016年6月17日
延床面積	4,044 m ²	確認者	(株)奥村組東日本支社



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.7

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能 5
Q1 室内環境 4
Q3 室外環境(敷地内) 3
LR1 エネルギー 2
LR2 資源・マテリアル 1
LR3 敷地外環境 1

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア= 3.0

Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.4

Q2 サービス性能 Q2のスコア= 2.8

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 2.8

LR 環境負荷低減性 LRのスコア= 3.7

LR1 エネルギー LR1のスコア= 4.4

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.3

LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.3

3 設計上の配慮事項

総合	その他						
<table border="1"> <tr> <td>Q1 室内環境 内装材は全てF☆☆☆☆を使用</td> <td>Q2 サービス性能 内装仕上材は耐用年数の長いものを使用</td> <td>Q3 室外環境(敷地内) 集会所の設置</td> </tr> <tr> <td>LR1 エネルギー LED照明設備の設置</td> <td>LR2 資源・マテリアル 節水型水栓、節水型トイレの使用</td> <td>LR3 敷地外環境 LCCO₂排出率=75%</td> </tr> </table>	Q1 室内環境 内装材は全てF☆☆☆☆を使用	Q2 サービス性能 内装仕上材は耐用年数の長いものを使用	Q3 室外環境(敷地内) 集会所の設置	LR1 エネルギー LED照明設備の設置	LR2 資源・マテリアル 節水型水栓、節水型トイレの使用	LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出率=75%	
Q1 室内環境 内装材は全てF☆☆☆☆を使用	Q2 サービス性能 内装仕上材は耐用年数の長いものを使用	Q3 室外環境(敷地内) 集会所の設置					
LR1 エネルギー LED照明設備の設置	LR2 資源・マテリアル 節水型水栓、節水型トイレの使用	LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出率=75%					

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

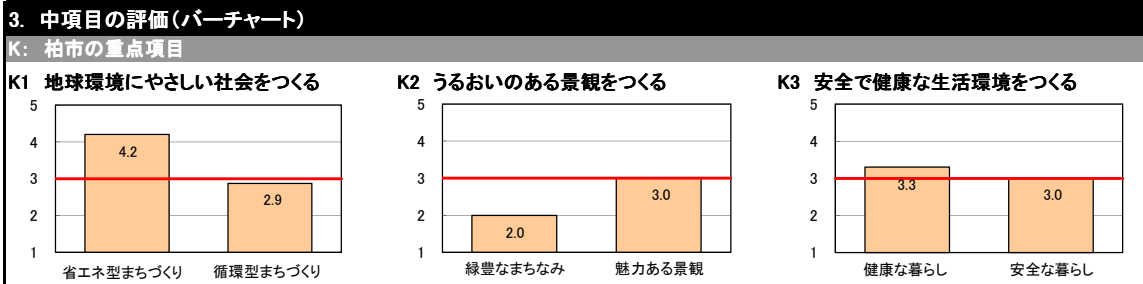


評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 柏2014年版 ■使用評価ソフト: CASBEE 柏2014(v.3.01)

1 建物概要			
建物名称	豊四季台団地第3期第2住宅建設工事 B-1号棟	建築物の環境効率 (BEEランク)	A ★★★★★☆

2 重点項目への取組み度			
重点項目	取組み度※(得点/満点)	評価結果	
K1 地球環境にやさしい社会をつくる	3.5 / 5.0	ふつう	
K2 うるおいのある景観をつくる	2.5 / 5.0	がんばろう	
K3 安全で健康な生活環境をつくる	3.1 / 5.0	ふつう	
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)	すばらしい 4点以上	ふつう 3点以上	がんばろう 3点未満



4. 設計上の配慮事項	
<p>K1 地球環境にやさしい社会をつくる</p> <p>注)「1. 省エネ型まちづくり」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。</p> <p>注)「2. 循環型まちづくり」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 省エネ型まちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 建物の熱負荷抑制(LR1-1) スコア 5.0 1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2) スコア 3.0 1.3 設備システムの高効率化(LR1-3) スコア 5.0 1.4 効率的な運用(LR1-4) スコア 3.0 <p>2. 循環型まちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1) スコア 3.0 2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1) スコア 3.0 2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2) スコア 3.5 2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4) スコア 2.0
<p>K2 うるおいのある景観をつくる</p> <p>注)「1. 緑豊かなまちなみ」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。</p> <p>注)「2. 魅力ある景観」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 緑豊かなまちなみ</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 生物資源の保全と創出(Q3-1) スコア 2.0 <p>2. 魅力ある景観</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 まちなみ・景観への配慮(Q3-2) スコア 3.0 2.2 水空間の創出 設置の有無 - 2.3 道路沿いの緑化 緑視率の確保 -
<p>K3 安全で健康な生活環境をつくる</p> <p>注)「1. 健康な暮らし」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。</p> <p>注)「2. 安全な暮らし」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 健康な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 空気環境(Q1-4) スコア 3.6 1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3) スコア 3.0 <p>2. 安全な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 耐震・免震(Q2-2.1) スコア 3.0 2.2 防災対策 防犯性の配慮 -